

富谷小だより

渋谷区立

富谷小

(富小ホームページ) <http://home.h08.itscom.net/tomigaya/>

積み重ねてゆくこと

副校長 伊藤 祥子

「体育着に着替えましょう。」「はい。」
1年生の教室から元気な声が聞こえてきました。体育の時間に早く校庭に出ようと、一生懸命に着替えています。脱いだ服をしっかりとたたんで、次々と机の上に置いていきます。幼稚園・保育園・御家庭で身についた習慣が生きています。学習も生活習慣も日々の積み重ねが大切だということを入学して間もない1年生が教えてくれています。

富谷っ子語録

私は学校だよりになるべく子供たちの声そのものを載せています。子供の言葉や行動に成長の様子を見ることができ、子供の声・表情から私も大人が学びとることが多くあるからです。4月、各学年の学びはまだ、始ったばかりです。

国語の時間 1年生

ひらがなの「て」の学習をしていました。「て」の書き方で気をつけることだけでなく言葉集めもしました。

てりやきばーがー てんてん

てればしー てま てーまそんぐ

てきすと すてーき てんじょう 等

今までの生活の中から学んできた言葉を一生懸命思い出していました。26も言葉があがりました。ひらがなの練習をする度に、言葉集めをしています。この積み重ねで子供たちの語彙が広がっていきます。次には、その言葉の意味を知り、その言葉を使った文づくりに挑戦してほしいものです。

詩 やりたいこと 3年生

廊下に模造紙で一人ひとりの子供たちのやりたいことが集められて一つの詩になっていました。

『ジャングルジムのでっぺんで片足で立ってみたい

ジャングルジムで地球回りできるかな

足かけまわり百回

五十メートル四秒で走りたい

ぼくはなわとび二重飛びで五十回

習字のふでできれいに書きたい

朝ごはん自分で作りたい

...たし算でかちたい』

自分の思いを素直に表していました。自分のやりたいことができるようになるためにこれからどんな努力を重ねていくのでしょうか。「やさしそうで難しい。難しそうでやさしい。」そんな目指すものがあることはとてもいいことです。おもわず来年3月、できるようになったことを詩にまとめてほしいと思いました。

そして、学校だけの学びだけでなく、地域・保護者の方たちと積み重ねていく活動があります。4月28日 渋谷の日一斉清掃活動です。

4月28日(月)渋谷の日

この日は、地域をきれいにする活動に渋谷区全体で取り組みます。この活動は町を都会をきれいにしてというクリーンアップイベントだけでなく、自然界のゴミを減らすことにもつながっています。なんと海岸のゴミの70%は都会からのゴミが流れ出ているのだそうです。そのため、この日にはビーチクリーンを行っている海の愛好者達も毎年渋谷駅前の清掃活動に参加しているのだそうです。

そこで、富谷小の子供たちも自分達ができることを実践しています。6年生は地域の方たちと学校の外回りの清掃をし、1～5年生までは、校舎・校庭の清掃をしています。

「ゴミを出さないようにするためには」と考え、エコ活動を進めていくことも大切ですが、捨てられたゴミを自分で拾っていく気持ちを持ち続けることは道徳心、心をきれいにする学びにもつながるものです。

頭で知識・知恵を得るだけでなく、体で体験していく子供たちの心育てができる社会創りの一環にいつも関わってくださる地域の方々には常に感謝の思いです。ありがとうございます。

5月31日(土) 運動会

さあ、いよいよ運動会の月となります。連休明けから、本格的な運動会練習が始まります。日々の練習の積み重ねがあつてこそ、安全に怪我なくその日を迎えることができます。各家庭の団欒の中で、取り組む様子を聞きながら、子ども達の最後までがんばりぬく姿を認め、褒めてあげてください。そして、運動会当日には大きな声援をお願いいたします。